

「医学検査」論文作成投稿要領

《本要領の利用について》

「医学検査」に論文を投稿される方は、本要領を参考に論文を作成の上、投稿してください。

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会（以下、「日臨技」と略）ホームページ上の「医学検査」論文投稿について (https://www.jamt.or.jp/books/medical_test/)（以下、「HP」と略）を参照してください。各種様式やテンプレートをダウンロードできます。

本要領は、「医学検査」発刊規程（以下、「規」と略、出所の条項は1-1のように条数と項数をハイフンで繋ぎ、号数は条数又は項数とハイフンで繋ぎ、丸中数字で示す）の定めに従うとともに、投稿者にわかりやすいよう構成、補足されています。

《投稿資格》（規 1-1）

1. 筆頭著者は、日臨技の会員に限ります。
2. 著者数は筆頭著者と連名著者を合わせて8名以内とします。
3. 連名著者がいない場合は、様式 1-②投稿承諾書の提出が必要です。

《論文内容》（規 1-2-①, 1-4）

1. 医学検査に関する、他誌（Webサイトを含む）に未発表のものに限ります。
2. 二重投稿とみなされるものは次の通りです。ご注意ください。
著書、研究会のproceedings、商業誌などの如何を問わず、すでに発表されていて対象が基本的に同じであり、方法が同じで結果、考察に新しいものがない場合（図表のない学会抄録は除く）。
3. 総説であっても他誌・他書籍との二重投稿と認められる場合は掲載しません。

《執筆要領》（規 1-1-③, 1-7, 1-8, 1-14, 1-15）

1. 論文原稿：原稿は、A4判 Word テンプレート（HPからダウンロードできます。）を使用してください。和文・英文の書誌情報（論文の区分、タイトル、著者名、所属、所在地（筆頭著者のみ）、ランニングタイトル、要旨、キーワード（5語以内）および本文（和文または英文）とし、文献および図表説明を記載する。図表は別ファイルで提出してください。

次の事項を遵守してください。

- 1) 本文には頁番号を必ず入れてください。
- 2) 図（写真も含む）と表は区別してそれぞれタイト

ルと図表番号をつけてください。

- 3) 書誌情報は、必ず和文と英文で一致させてください。
 - 4) 筆頭著者の氏名と連絡先住所、電話番号、電子メールアドレスを明記してください（査読結果や校正はこちらに送られます）。
 - 5) 投稿前には必ず英文校閲を行ってください。
2. 論文の形式：論文内容により若干異なりますが、代表的な形としては、以下の順でまとめてください。
序、目的
I 方法
II 成績・結果
III 考察
IV 結語
V その他「謝辞」（研究指導者・論文指導者等への謝辞）

■文献

※他に、適宜、中見出しをつけることが望ましいです。

《記述・用語》

1. 一般用字、用語：専門用語以外は、常用漢字、現代仮名遣い、横書きとし、数字は算用数字としてください。
2. 数字、欧文：数字、欧文は、半角としてください。また、菌名等の学名はイタリック体で表記してください。
〈例〉 *Staphylococcus aureus*
3. 読点は全角カンマ「,」を用い、文末は「。」を用いてください。
4. 専門用語：特殊なものを除き、原則として和文とします（日本語化しているものはカタカナとします）。
 - 1) 「がん」と「癌」の表記について
 - ①上皮性の悪性腫瘍である場合には「癌」を用いてください。
 - ②上皮性以外の腫瘍を含む場合は「がん」としてください。
 - 2) 顕微鏡の倍率表記について
 - ①総合倍率について
1,000 倍 → ×1,000, 400 倍 → ×400,
200 倍 → ×200, 100 倍 → ×100,
40 倍 → ×40, ×1,000（油浸レンズ 100×）。
 - ②光学顕微鏡の倍率計算式
倍率 = 接眼レンズの倍率 × 対物レンズの倍率
 - ③デジタルマイクロスコープの倍率計算式
モニター倍率 × 光学倍率
モニター倍率 = (モニターのインチ数 × 16 mm*)
÷ 撮像素子サイズ
*1 インチ = 16 mm
- 3) 計算盤の表記について（欧文 + 計算盤）

〈例〉① Fuchs-Rosenthal 計算盤

② 改良 Neubaur 計算盤

③ Bürker-Trürk 計算盤 (ドイツ語)

4) 遠心力の表記

遠心力の単位「g」イタリック体で表記してください。

5) 水素イオン指数の表記

pH (potential of hydrogen) と表記してください。

6) 蒸留水の表記

精製水と表記してください。

7) モル濃度表記

mol/L, mmol/L としてください。1N は使用しないでください。

8) 「エタノール」の表記

基本的にはエタノールで統一してください。病理ではアルコールの種類を厳密に区別してください。

9) 健常者の表記

健常人と表記してください。

10) 染色方法の表記

① 初出は「和文 (欧文;略語)」染色または「和文 (欧文)」染色と表記してください。

② 初出以後は、「欧文+染色名」と表記してください。

〈例〉ヘマトキシリン・エオシン染色 (Hematoxylin-Eosin; HE) → HE 染色

〈例〉メイ・グリェンワルド・ギムザ二重染色 (May-Grünwald Giemsa; MG 染色) *ドイツ語 (略: May Giemsa 染色) (MG 染色)

5. 略語を使用する場合は、要旨、本文それぞれの初出時に正式名を記した後に括弧内に略語を表記してください。特定専門分野の欧文の略語を使用する場合は、その初出で、和文 (欧文;略語) の順に書いてください (固有名詞以外は小文字)。

〈例〉主要組織適合遺伝子複合体 (major histocompatibility complex; MHC)

〈例〉ベンスジョーンズ蛋白 (Bence Jones protein; BJP)

6. 度量衡の単位は原則として SI 単位に従ってください。

【表、図 (写真)】

1. 図表、写真は、それぞれ別ファイルで提出し、本文中には挿入すべき位置を明示してください。
2. 図の説明は論文の最後にまとめて添付してください。
3. 図、写真は印刷製本に耐える鮮明なものとしてください。
4. 表および図 (写真) には必ず表題をつけ、図と文字のバランスを考慮し、表の場合は表の上、図の場合は図の下に書いてください。
5. 図表の表題、図表中の文字は、欧文もしくは和文とし、論文内で表記を統一してください。なお、本文内の図表指示は欧文で表記してください。

〈凡例〉 Table 1, Figure 1

【電子付録】

画像や表、動画などを電子付録として加えることができます。動画の場合には Windows Media Player または QuickTime Player で再生可能な形式 (mpeg, mpg, mov, avi, mp4, wmv を推奨) で作成し、容量は 50 MB までとしてください。

【引用文献】

文献数は原則的に総説 50 本以内、原著、技術論文、資料、技術講座 30 本以内、症例報告 20 本以内とし、次の形式に則り引用順に記載してください。

(学術雑誌論文の場合)

著者名 (2 名までは併記、3 名以上は筆頭著者氏名、他とする): 論文タイトル. 誌名, 発表年; 巻数: 通巻始頁-通巻終頁.

欧文献の場合は、半角英数字を使用してください。〈例〉

小林 徳子, 他: 上部尿路上皮癌細胞の腎盂尿管尿・自然尿への出現率について. 医学検査, 2013; 62: 241-245.

Jenne DE *et al.*: Peutz-Jeghers syndrome is caused by mutations in a novel serine threonine kinase. *Nat Genet*, 1998; 18: 38-43.

(単行本の場合)

著者名: 章タイトル. 書名, 始頁-終頁, 編集者 (編) (編者がいる場合), 発行所, 発行地, 発表年.

欧文献の場合は、半角英数字を使用してください。〈例〉

横山 貴: 尿沈渣検査の基礎. JAMT 技術教本シリーズ一般検査技術教本, 68-72. (一社) 日本臨床衛生検査技師会 (監), 丸善出版, 東京, 2017.

Levine MM, Pierce NF: Immunity and vaccine development. *Cholera*, 285-327, Barua D, Greenough III WB (eds.), Plenum Medical Book Co., New York, 1992.

(Web サイトの場合)

厚生労働省大臣官房統計情報部: 平成 26 年患者調査 (傷病分類編). <http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/kanja/10syoubyo/> (2017 年 4 月 1 日アクセス)

(オンラインジャーナルの場合)

(監修) (一社) 日本臨床衛生検査技師会医学検査尿沈渣特集号編集委員会: 第一部 日本臨床検査標準協議会 尿沈渣検査法指針提案の目指すもの. 医学検査, 2017; 66(J-STAGE-1): 1-8. DOI: 10.14932/jamt.17J1-1

【投稿時の注意事項】 (規は【】右に個別表示)

投稿を行う前に、次の諸点を確認してください。

【論文の区分】 (規 1-3)

論文の区分は、総説、原著、技術論文、資料、症例報

告、技術講座、Letter to the Editor、その他とし、次の内容とします。

1. 総説：「医学検査」編集会から依頼する論文で、医療および臨床検査に関する旬なもの。
2. 原著：医学研究におけるオリジナリティなどの新規知見を報告する論文。
3. 技術論文：機器や試薬の検討など検査法等の研究に関するもの（追試、改良等を含む）。
4. 資料：実験、試験、調査によって得られた各種データなど臨床検査学に資する資料として有用なもの。
5. 症例報告：有用な情報を提供する症例に関するもの。
6. 技術講座：新規採用された検査法および自動分析法などの技術解説に関するもの。
7. Letter to the Editor：本誌に掲載された論文に対する各種意見（疑義、反論、見解など）に関するもの。書式自由（要旨、キーワード、ランニングタイトル不要）の形式とします。
8. その他

【論文の長さ（要旨・文献を除く）】（規 1-9）

1. 原稿は、A4判 Word テンプレートを使用してください。
2. 本文の長さは図表を含めて、総説 16,000 字以内（本誌刷り上がり目安：10 頁）、原著、技術論文、資料、症例報告 8,000 字以内（5 頁）、技術講座 12,800 字以内（8 頁）、その他 4,800 字以内（3 頁）とします。

【論文タイトル】（規 1-10）

論文タイトルは内容を簡潔、的確に明示するものとし、略語はなるべく用いないでください。

【要旨】（規 1-11）

和文要旨は 600 字以内、英文要旨は 250 words 以内とし、目的、方法、成績、結論などが明確に読者に伝わるように記載してください（和文論文・英文論文いずれであっても、和文・英文両方の要旨をつけてください。また、和文要旨と英文要旨で内容を一致させてください）。なお、英文要旨は投稿前に英文校閲を受けてください。

【キーワードとランニングタイトル】（規 1-12）

1. キーワードは 5 語以内とし、英語と日本語で内容を一致させてください。
2. ランニングタイトルは表題を簡潔に表すもので、日本語 30 字以内、または英語論文の場合 60 字以内としてください。

【記載上の注意】（規 1-13）

1. 本文の中で文献を引用するときは右肩に文献番号を

付けてください。（例：日臨技ら^{1)~3)}）

2. 文献リストの記述形式は、生物医学雑誌に関する統一規定 Uniform Requirements for Manuscripts Submitted to Biomedical Journals（2007 年版）（いわゆる Vancouver style）に準じてください。
参照：<http://www.icmje.org/index.html>
3. 雑誌名の略記は医学中央雑誌収載誌目録略名表および Index Medicus に従ってください。
4. 略語を使う時は、本文初出時に正式名を記した後に括弧内に略語を記載してください。

【論文の倫理】（規 1-5）

1. ヒトを対象とした研究などは、ヘルシンキ宣言およびこれに準拠した倫理規定に従い実施されていることが必須です。原則として関連施設の倫理委員会等の承認を得たこと、インフォームドコンセントが得られたことを論文中に記載する必要があります。動物を取り扱った研究においても施設内の動物実験に関連した委員会等の承認を得た旨を記載してください。
2. 患者本人などを特定しうる個人情報を本人の承諾なく無断で開示しないでください。
3. 倫理委員会の承認を得ている場合は、承認番号を記載してください。

【投稿時の誓約・同意、著作権の扱い】（規 1-2-②、1-19）

1. 論文の投稿にあたり、様式 1 投稿誓約書・同意書の提出を必要とします。
2. 本誌に掲載された論文、抄録、記事等の著作者人格権を除く著作権は一般社団法人日本臨床衛生検査技師会に帰属することを投稿者は予め承諾してください。
3. 投稿論文執筆に際して他誌から図表等を引用・転載する場合は、著作権保護のため、原著者および出版社の許諾を受け、原稿に出典を明示してください。
4. 本誌に掲載された論文、抄録、記事等の著作を他誌に転載する場合は、転載許可に関する内規に従ってください。
5. 本誌の内容は（独）科学技術振興機構が運営する J-STAGE に登載・公開します。また、本会が認める外部のサイトに掲載し、無料公開もしくは電子書籍販売（商業サイトなど）する場合があります。

【利益相反（COI: conflict of interest）】（規 1-6）

1. 投稿論文に関して特に企業製品の評価に関する論文に関して助成金を受けている場合などはその旨を必ず本文末尾に記載してください。
2. COI に関する事項については、その有無を申告し様式 2 利益相反申告書に記載提出してください。

《論文の投稿方法》(規 1-16)

1. 論文は、オンライン投稿審査システム「ScholarOne Manuscripts (<https://mc.manuscriptcentral.com/jamt>)」から投稿してください。投稿に関する詳細は、HP(https://www.jamt.or.jp/books/medical_test/)をご参照ください。

《著者校正》(規 1-17)

1. 著者校正は原則として初校のみとし、PDFにて行います。特別なケースを除いて2校はありません。校正PDFを受信後、必ず7日以内に校正結果を返信してください。
2. 校正は間違いを訂正する程度とし大きな加筆や訂正をしないようにお願いします。
3. 校正の返送時に、別刷りの希望部数および送付先住所をお知らせください。

【投稿に関する問合せ先】

〒 113-0033

東京都文京区本郷 2-27-16 大学通信教育ビル 5 階

中西印刷株式会社内

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会

医学検査編集事務局

E-mail: jamt-ed@nacos.com

(本要領は令和 5 年 4 月 20 日付改正版です。)

別添様式

様式 1 誓約書・同意書

様式 1-② 投稿承諾書

様式 2 利益相反申告書

【様式 1】

「医学検査」誓約書・同意書

年 月 日

《他誌への重複投稿はないことの誓約書》

論文表題： _____

上記投稿原稿を日本臨床衛生検査技師会「医学検査」に投稿するにあたり原稿の内容が国内外を問わず他誌に未投稿であることを証明するために、筆頭著者の自筆署名を提出します。

筆頭著者： _____

《著者ならびに連名著者の同意書》

論文表題： _____

上記投稿原稿を日本臨床衛生検査技師会「医学検査」に投稿するにあたりその内容について、筆頭著者、連名著者（7名まで）の同意が得られていることを証明するために、著者全員の自筆署名を提出します。

筆頭著者： _____

| | 連名著者名 |
|---|-------|
| 1 | |
| 2 | |
| 3 | |
| 4 | |
| 5 | |
| 6 | |
| 7 | |

* 出版委員会記入欄

「医学検査」：原稿番号 _____

【様式 1-②】「医学検査」投稿承諾書

筆頭著者氏名： _____ 殿

投稿承諾書

承諾日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

承諾者氏名： _____

(自筆で署名してください)

承諾者職位： _____

承諾者所属施設名：

当施設に所属する職員として下記内容で「医学検査」（一般社団法人日本臨床衛生検査技師会発刊）に投稿することを承諾します。

論文表題：

【様式2】

「医学検査」利益相反申告書

年 月 日

投稿論文に関連して、筆頭執筆者が開示すべき COI 関係にある企業等を項目ごとに記載する。

(投稿から過去1年間以内の COI 状態を申告)

| 項目 | 該当の状況 | | (有の場合) 企業・団体名の記載 |
|--|-------|-------|------------------|
| | 区分 | 有無 | |
| ① 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職などの有無と報酬額 (1つの企業・団体から年間100万円以上のものを記載) | 本人 | 無 ・ 有 | |
| | 親族 | 無 ・ 有 | |
| ② 株の保有と、その株式から得られる利益 (1つの企業の1年間の利益が100万円以上、あるいは当該株式の5%以上保有のものを記載) | 本人 | 無 ・ 有 | |
| | 親族 | 無 ・ 有 | |
| ③ 企業や営利を目的とした団体から特許使用料として支払われた報酬 (1つにつき年間100万円以上のものを記載) | 本人 | 無 ・ 有 | |
| | 親族 | 無 ・ 有 | |
| ④ 企業や営利を目的とした団体より、会議の出席 (発表) に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当、講演料など (1つの企業・団体からの年間合計100万円以上のものを記載) | 本人 | 無 ・ 有 | |
| | 親族 | 無 ・ 有 | |
| ⑤ 企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払われた原稿料 | 本人 | 無 ・ 有 | |
| | 親族 | 無 ・ 有 | |
| ⑥ 企業や営利を目的とした団体が提供する研究費 (治験、委託受託研究、共同研究) など (1つの企業・団体から支払われた総額が年間200万円以上のものを記載) | 本人 | 無 ・ 有 | |
| | 親族 | 無 ・ 有 | |
| ⑦ 企業や営利を目的とした団体が提供する奨学寄付金 (奨励寄付金) などの有無 (1つの企業・団体から支払われた総額が年間200万円以上のものを記載) | 本人 | 無 ・ 有 | |
| | 親族 | 無 ・ 有 | |
| ⑧ 企業や営利を目的とした団体が提供する寄附講座、企業等からの寄附講座に所属している場合に記載 | 本人 | 無 ・ 有 | |
| | 親族 | 無 ・ 有 | |
| ⑨ 研究、教育、診療とは無関係な旅行、贈答品など1つの企業・団体から年間5万円以上のものを記載 | 本人 | 無 ・ 有 | |
| | 親族 | 無 ・ 有 | |

※親族とは配偶者、一親等内の親族、又は収入・財産を共有する者

※本利益相反申告書は投稿採用後、2年間保管されます

※筆頭著者の自筆署名を提出します

筆頭著者: _____

* 出版委員会記入欄

「医学検査」: 原稿番号 _____